

住宅リフォーム技術科 修了生

住宅設備カマダ 勤務

鎌田 繁 氏

今回の職業訓練を受講するにあたり、「建築 CAD の操作を身につける」という目標を持って入所しました。結果的に CAD 操作を習得し、図面の作成までは行えるようになったのですが、当初の目的とは別に訓練を受講する中で、様々なことを学ぶことができました。自分は、前職までに建築関連の仕事をしてきたこともあり、多少の知識はあり、「見て覚える」ことが当たり前であり、多少の我流で仕事を行ってきたこともありましたが、訓練を受講することで道具の使い方を一から学ぶことができるなど、全てにおいて改めて基本の大切さに気付く事が出来ました。

また、他の訓練生の方とのコミュニケーションから、様々な業種を経験してこられた方々との交わりは、なかなか経験できるものではなく、貴重な時間を過ごすことができました。

自分自身が感じたことは、建築の分野については全くの未経験の方もおられる中で、「当たり前に取り組んできたこと」が、「なぜ当たり前なのか」といった意見も聞くことができ、様々な意見や要望に対して柔軟に対応することの大切さにも気づくことができ、また、伝えることの難しさや、伝えるための工夫の仕方をこれまで以上に考えるようになりました。

こういった経験からも、訓練を受講することで見つけることはたくさんありますが、自分の目標を明確にしておくことが訓練効果を得やすいと考えています。